

イケラブ

2013年12月
第3号

【発行元】
池田町
商工会青年部
事務局
572-2135

町コンやるよ。

参加者募集中

青年部の4人とカーリング日本発祥の地である池田町で、カーリングを通して親睦を深める企画。カーリング初心者も安心！青年部が1から教えてくれます。というの、もちろん建前。

イケラブ好評につき、我が青年部は調子に乗って町で行う合コン、町コンを企画しましたよ。

商工会青年部独身貴族に、春よ来い！桜咲け！そんな気持ちでいっぱいです。

この記事を読んだ淑女の皆様、もしくは淑女とお知り合いの皆様、ぜひぜひ青年部事務局までご連絡下さいませ！

ちなみに、青年部と仲良くなる、ワイン祭りの丸焼きを目の前で見ることができたり、イベントでハンバーグやソーセージを焼くことができることだって可能。

カーリング体験できて、ソムリエがいるお店でほっこり美味しい料理。それだけでも、参加する価値ありでしょ。気になった方は、どしどしお問合せください。ね！待ってまーす！（島中勇志）

4人の参加者を似顔絵で紹介するよ。

不器用な男ですが、優しさ持っています。

entry No.1
ノブ
1979年12月20日生まれ
特技は鑑定

不器用な男ですが、実は甘えん坊です。

entry No.2
ボンド
1980年4月3日生まれ
特技は板金加工

不器用な男ですが、ピュアソウル持っています。

entry No.3
つつちー
1978年4月9日生まれ
特技はメガネコーディネート

不器用な男です。

entry No.4
ヨッコ
1975年10月8日生まれ
特技は配線

【日時】
平成26年1月26日(日)

【集合場所】
池田町商工会

【時間】

午後2時～5時 カーリング
午後6時～ 寿楽の息子にて懇親会

【参加対象者】

20歳以上40歳未満の女性

【募集人数】

4名

【会費】

2,000円

【持ち物】

暖かい服装(カーリングの道具はこちらで用意します。)

【参加申し込み先】

池田町商工会 担当水上

【TEL】

0151-5721-2135



新ってやろっせ

40歳未満で条件が、
が子だな。

不器用な男はここから



速さを追求する、 孤高のメカニック！



池田車輛整備工場では、トータルカーサポート（整備・板金・用品販売）を行っていて、勤務6年目になります。青年部にも同時期から参加していて、ワイン祭のPR活動や牛の丸焼きをしたことが一番印象に残っています。

中学時代にはパイロットになりたかったのですが、グランツーリスモという車ゲームで、

車の調整をすると速くなっていることが楽しくて、今までのシリーズは全て制覇するほど。それがきっかけで、今の職業に就いたそうです。

最近はずっと時間がないのですが、小学1年生から20歳ぐらいまでは、剣道で汗を流していた一面もあります。

趣味は家族で参加しているラリーの整備をすること。レース前に車両を製作することや、レース中の20分間という限られた時間の中で、走行中にナビから伝えられた情報と、ピットイン後にドライバーから伝えられる情報を素に、車を的確に直して素早く送り出すことが魅力との事。

技術とセンスに磨きがかか

る、彼の眼差しは見逃せない！
(和賀純一)

池田車輛整備工場

【住所】

池田町字利別東町3番地6

【電話番号】

57212427

【営業時間】

8:30~18:00

【定休日】

第2土曜・日曜・祝日



昔の池田をあれこれ

今も生きる「昔の池田」

今回は2013年の池田町に現存する「昔の池田」をお伝えしようと思います。

当店(東1-3)近くの大きな赤レンガの倉庫。池田町民であれば、すぐに頭に浮かぶのではないのでしょうか？

30年近く前に私がカワイイ子供(※自称)だった頃、近所にもまだ数棟あった赤レンガ倉庫。



2013年も終わりそうなく、町内で現存するのは恐らくこの1棟だけではないかと思えます。そこで、現在

所有する有限会社小杉商店の小杉茂社長にお話を伺いました。

今から101年前の大正元年に2000円で建て

られたこのレンガ倉庫は、鉄道で運ばれた政府買い上げの米を保管する倉庫として建設当初から昭和30年代の中頃まで使われ、その後は穀物を貯蔵する為や卸業者の酒類を保管する為に使われていたそうです。ここ20年位は倉庫として利用されていますが、100年以上の長きにわたって池田町を見てきた「生き証人」ということになりました。

現代を生きるこの赤レンガ倉庫は、今日も池田町を静かに見守っています。(土屋雅大)



編集後記

さてさて、ギリギリ年内発行が間に合いました。

今年のワイン祭りも早くから前売り券完売となり、青年部の役目も終わったかのように静かな年末を迎えておりますが、来年、2014年1月12日(日)は、恒例となりました新春雪中「たこあげ大会」が行われます。

これも青年部の事業で、実はワイン祭りより歴史が古いですよ。手作り風から、キャラクターもあり、町外からの参加が飛び交います。町のちびっこ達、ゲームばかりしてないで、冬こそ外で遊ぼう！(佐々木史織)